

きたかみ 市議会だより

第107号

平成29年10月27日



CONTENTS

《主な内容》

子どもの生活実態調査を実施（補正予算）	2
平成28年度決算を認定	4～6
一般質問	7～10
政策提言書を市長に提出	11
市民と議会をつなぐ会を開催しました	12
続・中央学校給食センターの移転新築	13

撮影者 北上市川岸 石川敏彦さん

撮影場所 和賀川ふれあい広場内

【石川さんのコメント】

誰もいなくなつたふれあい広場に
ムクゲの花が咲いていました
まるで夕暮れの街の様子を見ているかのように

表紙を飾る写真を大募集!!

北上市の風景、四季折々の行事などの写真をお待ちしています。

募集要項と応募用紙は、ホームページからダウンロードできます。現在、「冬」がテーマの写真を募集中です！

決算を認定 財政状況は？事業の成果と課題は？

→ 4 ページから

一般質問は12人→7ページから

会議期間 9月7日～29日

審査案件 決算11件・条例2件・補正予算8件・人事1件・発議案1件・その他7件

第225回

9月 通常会議

子どもの生活実態調査を実施

～貧困対策の第一歩として～

議案第20号 平成29年度
北上市一般会計補正予算
(第3号)

子どもの生活実態調査の
事業費 45万円を追加しま
した。

この調査は、子どもの貧
困対策の第一歩となるもの
で、子ども達が抱える生活
困難の実態や必要とする支
援を把握し、課題を市関係
部課で共有することで、き
め細かで総合的な支援に結
び付けようとするもので
す。

平成30年1月から対象

家庭に調査票を配布し、平
成30年度に調査結果の集
計・分析、対応方針の検討

を行います。

貧困の定義は。

A Q

A Q
あると考えられる。
多様な支援にどのようにつ
なげていくのか。

～ 調査の概要 ～

1 子どもの生活実態調査

【対象】就学前児童の保護者、小学校の児童・保護者

子ども自身が感じる生活実態と、保護者の視点での子どもの状況を把握する

2 ひとり親等家庭の実態調査

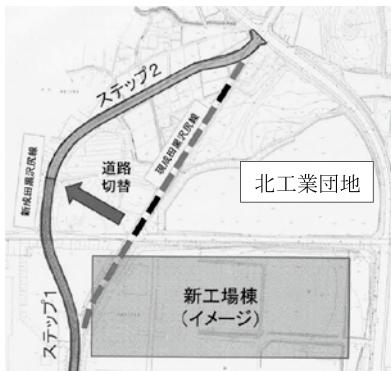
【対象】児童扶養手当受給者、準要保護及び生活保護世帯
相対的貧困率が高いとされる世帯の生活状況を把握する

東芝新規拠点が北上市に決定

建設予定地の道路を整備

議案第27号 平成29年度
北上市一般会計補正予算
(第4号)

東芝メモリ株式会社の新
規拠点が北上市に決定され
たことに伴い、道路整備等
の今年度の経費、約3億4
千万円を追加しました。



A Q
現時点で具体的な数字は示
されていないが、三重県四
日市市を参考にすれば、直
接投資として8千億円を期
待している。さらに、新工
場を取り巻く宿泊やサービ
ス、それらの建設も含める
と、相当な経済効果が期待
できるとを考えている。

議案第20号 平成29年度
北上市一般会計補正予算
(第3号)

入学前に支給 就学援助費を

新入学児童用品費の単価
改正と前倒し支給に対応す
るため、小学校と中学校の
就学援助事業費を増額しま
した。

道路整備は、新工場の建
設予定地を横切る成田黒沢
尻線のルート変更を行いま
す。今年度は右図のステッ
プ1の区間の完成を目指
し、ステップ2の区間は来
年度に整備する予定です。

核兵器禁止条約に関する請願を不採択

条約の効果・日本の役割で意見が分かれる



請願第3号 日本国政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める請願

この請願は、日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名することと、衆議院参議院の両院ですみやかに核兵器禁止条約を批准することを国に求めるものです。

審議では、核兵器の廃絶を強く希求するという点において異論は出ませんでしたが、条約の効果や、日本が分かれ、採択することに賛成10・反対15で請願は不採択になりました。

反対討論

菊池 勝 議員

条約の効力は非参加国には及ばず、核保有国の核放棄につながらない。そればかりか、この条約により核保有国と非保有国との溝が深まってしまった。核軍縮のために必要なのは、核保有国と非保有国との現実的な対話である。その橋渡しへとなることが唯一の被爆国である日本の責務である。

成長期にある子どもの病気の早期発見と早期治療、治療の継続を確保するうえで、安心して医療機関を受診できるようにするための医療費助成制度が必要である。県の補助基準の見直しが制度拡大の契機となるものと考えることから、次の事項の実施を求める。

- ①中学卒業までの子どもの医療費について現物給付方式にすること。
- ②中学卒業までの子どもの医療費の自己負担を無償とすること。

賛成討論

鈴木健二郎 議員

この条約は、核保有国や核の傘下にある国々も参加できる道をつくっている。核開発をやめさせ、放棄させるために最も有効な手段である。核兵器禁止条約は被爆者が長い間求めてきたもの。被爆者の代表として積極的に参加することが、日本の役割・責務である。

医療費助成の拡大を求める意見書を県知事に提出

発議案第4号 岩手県の医療費助成制度の更なる拡充を求める意見書

【意見書要旨】

成長期にある子どもの病気の早期発見と早期治療、治療の継続を確保するうえで、安心して医療機関を受診できるようにするための医療費助成制度が必要である。県の補助基準の見直しが制度拡大の契機となるものと考えることから、次の事項の実施を求める。

- ①中学卒業までの子どもの医療費について現物給付方式にすること。
- ②中学卒業までの子どもの医療費の自己負担を無償とすること。

☆同趣旨の請願1件を採択しました。

人権擁護委員

議案第29号 人権擁護委員の候補者の推薦について

人権擁護委員の候補者として、次の方を法務大臣に推薦することを決定しました。

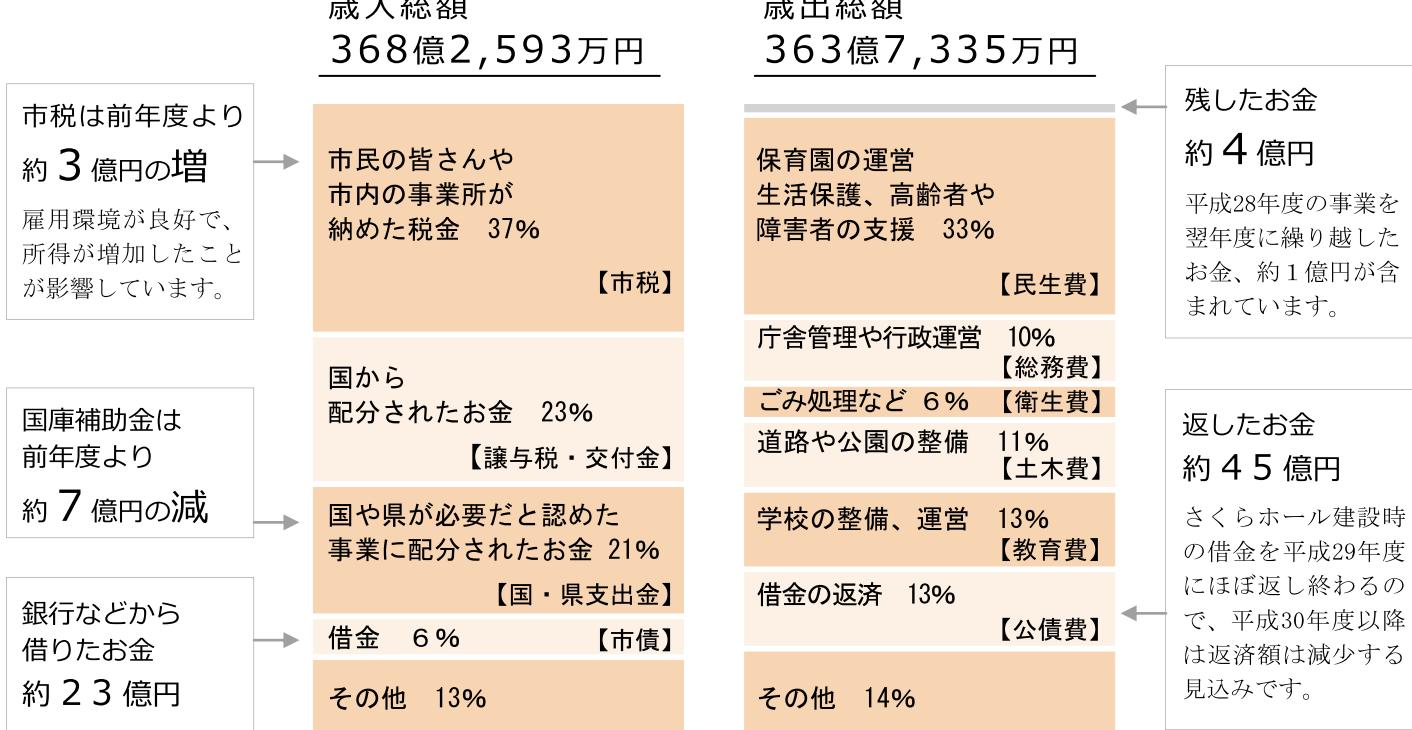
武田 たけだ 暱 氏 (再)

第225回 9月通常会議 議決結果	賛否		新清会				北政会				北新ネット				北上まほろばクラブ		無会派										
	賛成	反対	菊池	昆野	齊藤	藤本	高橋	高橋	佐藤	及川	高橋	八重樫七郎	佐藤	高橋	小田島徳幸	阿部眞希男	武田	小原	平野	三宅	梅木	熊谷	星	安德壽美子	小原享子	八重樫善勝	鈴木健二郎
認定第1号 平成28年度北上市一般会計歳入歳出決算の認定について	23	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●
認定第2号 平成28年度北上市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	23	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●
請願第3号 日本国政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める請願	10	15	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○

平成28年度決算を認定

決算特別委員会において、税金が正しく使われているか、事業の成果はどうだったのかなどを詳しく審査しました。審査の結果、討論のあった一般会計と国民健康保険特別会計を賛成多数で、その他の会計を全会一致で認定しました。（討論→P 5、採決表→P 3）

一般会計



特別会計

The diagram illustrates the budget allocation for the Special Account. It shows the total revenue (歳入) of 197 billion 1,772 million yen and the total expenditure (歳出) of 196 billion 2,139 million yen. Arrows point from two boxes on the left to specific budget items on the right:

- 前年度より歳入は約3億円の減
歳出は約2億円の減
歳入は交付金などの減が、歳出は保険給付費が伸びなかつたことが影響しました。
- 平成28年度の立地企業は2社でした。
オフィスアルカディアの用地取得の分割購入費が完済しました。

On the right, the budget is broken down into various categories:

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	90億3,065万円	90億2,398万円	666万円
後期高齢者医療	14億7,417万円	14億7,197万円	220万円
介護保険	74億282万円	74億120万円	162万円
工業団地事業	4億696万円	3億5,784万円	4,912万円
農業集落排水事業	8億1,167万円	8億1,147万円	19万円
駐車場事業	2億8,265万円	2億8,264万円	0.8万円
宅地造成事業	1,988万円	1,839万円	148万円
電気事業	2億7,861万円	2億4,360万円	3,501万円
土地取得	1,026万円	1,025万円	ー
合計	197億1,772万円	196億2,139万円	9,632万円

※1万円未満を切り捨てています

下水道事業会計

項目	歳入	歳出	差引
収益的収支	25億416万円	22億3,794万円	2億6,622万円
資本的収支	11億54万円	19億894万円	△8億839万円

※1万円未満を切り捨てています

財政状況は？

借金残高が大幅に減少

普通会計（*）の借金残高は、前年度より約18億5,923万円減少し、約355億5,654万円となりました。新規の借金を抑えたことと、さくらホール建設時の借金の返済が進んでいるためです。

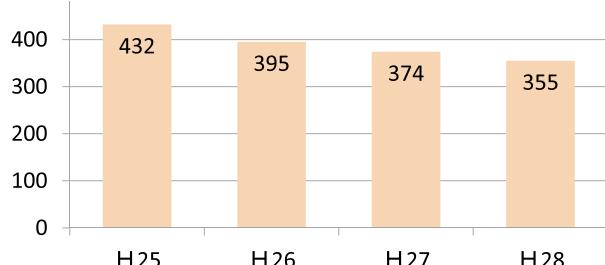
借金の返済額が財政に占める割合を示す実質公債費比率は15.5%で、前年度より0.6ポイント減少しました。

将来負担するべき負債額が財政に占める割合を示す将来負担比率は63.6%で、平成27年度と比較して、44.9ポイント改善しました。

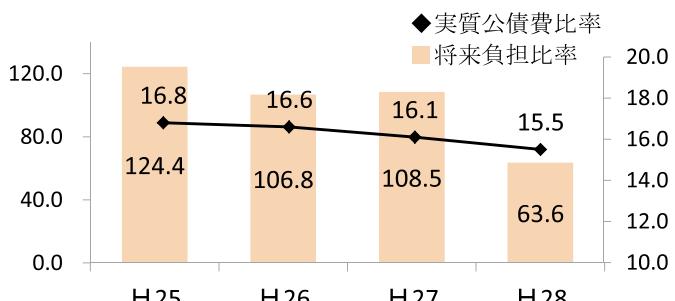
歳入は前年度より約19億円減

市税のうち個人市民税、固定資産税、軽自動車税は増加したものの、法人市民税及びたばこ税、地方交付税等が減額となったことから、歳入は平成27年度に比べ約19億円減額になりました。

借金（市債）残高の推移（単位：億円）



実質公債費比率と将来負担比率の推移（単位：%）



監査委員からの審査意見書では…

「実質公債費比率が前年度に比べ0.6ポイント下回った。ここ3年間は下降基調であり、健全化に向けた財政運営の成果が表れたものと思われる。しかし、依然として高い数値となっているので、持続可能な行政経営に努め、あじさい都市の実現に向け着実な歩みを進められたい」とされています。

反対討論

安徳 壽美子 議員

一般会計・国保会計決算に反対

一般会計は子どもの医療費助成、インフルエンザ予防接種、農政審議会事業、産業連携推進会議、観光ビジョン事業などで多額の不用額を出した。これは市民ニーズに十分に応えていなかつた結果だ。保育所運営では市立保育園の正職員の割合が41・5%にとどまり、臨時・非常勤職員の任用が常態化している。

向かた財政運営の成果は表れていない。各施策の主な事業としては、新飯豊保育園整備事業費補助金、花巻清風支援学校北上分教室設置事業、きたかみ観光まちづくり再生事業費補助金、シティプロモーション推進事業などがそれぞれ実施され、北上市版総合戦略を着実に推進するための事業展開が行われている。扶助費の構成比が増加しており、さらに今後は、インフラ資産マネジメントの財源も必要になってくるなか、持続可能な行政経営に努められている。

賛成討論

平野 明紀 議員

すべての決算に賛成

一般会計とすべての特別会計で歳入が歳出を上回った。市税の収納率は全税目合わせて95・4%で、前年度を0・4ポイント上回った。収納率を6年連続で向上させたことや、ふるさと応援寄附金の増加などにより自主財源の確保が行われている。実質公債費比率は15・5%と依然として高い数値ではあるものの、前年度比0・6ポイント下回り、健全化に

事業の成果と課題は？

北上市が平成28年度にどのようなことを行つたか、主な成果と課題を決算特別委員会での審議の内容とともに紹介します。

シティプロモーション 推進事業

ブランドメッセージ策定などのプロセスを通じて、市民に取り組みの趣旨の浸透を図った。



▲ブランドメッセージ「KitaComing!北上市」のロゴマーク



▲腰補助用マッスルスース®
(写真提供：㈱イノフィス)

人口減少地域定住化促進事業費補助金

人口減少7地区に対し、定住化事業への補助金を支給。人口増加までの効果を得ることは難しいが、地域活性化の面で一定の効果があつた。

【議員からの意見】

成果の検証を行い、次展開を検討すべき。

共生ビジョン策定事業

定住自立圏共生ビジョン(*)

懇談会を開催したほか、移住定住フェアへの出展、保育事務を簡略化するための協定締結、合同研修に向けた協議を行つた。

【議員からの意見】

定住自立圏形成協定を締結して2年が経過するので、地域で取り組む事業をさらに加速し進めてほしい。

地域介護・福祉空間推進補助金

地域介護・福祉空間推進補助金

介護事業者が介護ロボットを導入する際の経費の一部を助成するもの。動作補助装置のマッスルスースやセンサーマットを購入した6事業者に補助金を支出。

病後児保育事業

インフルエンザの流行時期が遅く、罹患者数が少なかつた影響により、利用者数は前年度より32人少ない120人であつた。

【議員からの質疑】

制度を拡充し、病児保育を行う考えはないか。

【当局の答弁】

病児保育は取り組みをしてくれる医療機関がないと実施できない。医師の確保が難しい状況であるが、実現に向けて引き続き研究していく。

在宅医療介護連携推進事業

医療関係の連携会議を定期的に開催しているほか、学校に補助金を支出。

推進委員から様々な事業へのアドバイスをいただきている。在宅医療・介護の体制整備においては、訪問診療を行う医師の確保が課題である。

【議員からの質疑】

補助範囲の拡大は考えていないが、参加する競技によって自己負担に著しい不均衡が生じている部分について、市政座談会でも意見をいただいており、見直しを図りたい。

体育大会及び文化コンクール参加費補助金

全国大会に出場した小中学生に補助金を支出。

練習のための会場借上料等へ支援を拡大できないか。

バリアフリー歩道整備事業

北上駅鍛冶町線に信号機が設置されたことに伴うバストの移動、駅前広場の舗装等を行つた。



▲歩行者の利便性向上のため、信号機と横断歩道が設置された北上駅西口

ふるさと便推進事業

「ふるさと北上応援寄附」の受付、お礼の品の発注、商品開発や事業者の募集を行つた。今後はリピーターの集計・把握を行い、特産品のPRに活用する。

北上展勝地さくらまつり渋滞対策事業

【議員からの意見】

光客に代替輸送手段を積極的に周知するなど、情報発信に力を入れたい。

☆平成28年度は県内1位となる約7億3067万円

の寄附をいただきました。

【議員からの意見】

立花・稻瀬・川岸地区等関係地域の協力を得るなどして渋滞解消に努めてほしい。

い。

一般質問

A **Q** 道路交通量調査の結果どう活用しているか
沿線住民のための生
活道路であるが、交
通量が増加してい
る。他地域の住民が
多く利用する幹線道
路へ変化しているか
実態の把握を行った
うえで、整備路線と
するか検討する。

A **Q** 今後の北上農業の
方向性は
内各部署や関係機関
で必要に応じて分析
し活用している。
ときわ台保育園前の
道路状況は。

A **Q** 通学路の安全確保を
強化する考えは
ILCの推進体制を
強化する考えはない
か。

A **Q** 慢性期医療のあり方は
ICUの推進体制を
強化する考えはない
か。

A **Q** 公契約条例の制定が必要では
公契約大綱の成果と
課題は。

A **Q** 行政評価の取り組み
効果と課題は
評価結果を次年度以
降の重点施策の判断
や経営資源配分に反
映している。課題は
予算反映への速効性
と、運用にあたり職
員の負担を軽減する
ことである。

A **Q** 道路交通量の調査方
法と結果の活用は。
毎年7月の第2金曜
日に、交通量の多い
ところを調査地点に
選定しカウンントして
いる。調査結果は庁
内各部署や関係機関
で必要に応じて分析
し活用している。

A **Q** 農家を強くするため
の方策は。
認定農業者に加え兼
業農家に対しても研
修会や補助金の情報
提供を行うとともに
に、集落営農の組織
化・法人化の支援を
行う。

A **Q** 通学路の今後の安全
整備は。
国、県、北上警察署、
北上市自治組織連絡
協議会、市の関係部
課による「北上市交
通安全施設改善検討
部会」で通学路の合
同点検を行い、緊急
を要するものから安
全整備を行つてい
る。今後も関係機関
と連携を図り、児童
生徒の安全確保に努
める。

A **Q** 慢性期医療のあり方は
院建設基本計画には
慢性期病床の計画が
ないが、慢性期医療
のあり方をどう考
えるか。

A **Q** 公契約条例の制定が必要では
公契約大綱の成果と
課題は。

A **Q** 行政評価の取り組み
効果と課題は
評価結果を次年度以
降の重点施策の判断
や経営資源配分に反
映している。課題は
予算反映への速効性
と、運用にあたり職
員の負担を軽減する
ことである。





成年後見制度の取り組み状況は

- A Q** 成年後見制度の活用と推進の取り組みは、平成29年度は7月末で26件の相談がある。制度の需要は増加が見込まれることから、市民への普及啓発活動を強化するとともに、職員のスキルアップを図り、相談支援体制の充実強化に努めている。
- A Q** 市民後見人制度の今後は、当市には家庭裁判所から選任される弁護士等の専門職がいるため、市民後見人の必要性については利用状況を分析し検討する。

消防団の活動への理解・認知度向上を

- A Q** 婦人消防協力隊の今後のあり方は、北上市婦人消防協力隊連絡協議会としては、全地域で協力隊が必要と考え、結成の働きかけを進めていく考えであると伺っている。
- A Q** 消防団員が出動しやすいよう勤務先への配慮が必要では。

市立武道館建設の見通しは

- A Q** インフラ資産マネジメント計画における市立武道館建設の位置づけは、市民柔剣道場、弓道場については、平成28年7月に策定した北上市スポーツ推進計画で、現在の場所に建替えを行うこととしている。施設の統廃合や複合化の検討を行う「最適化計画」も、この方針に沿って取りまとめる予定。今後、道場の整備方針を立てる必要があるが、その際手の確保など、林業振興にもつながる。

- A Q** 自伐型林業は、森林所有者や地域の人たちの林業収入になるばかりではなく、里山の整備、木材供給の増加、多様な担い手の確保など、林業振興にもつながる。自伐型林業を普及するために関係団体と連携しながら取り組んでいく。

集中豪雨時の流木災害防止策を

- A Q** 汎用AIの出現は第4次産業革命と言われている。北上市は工業関係の製造業の企業が集積する都市であるが、AIの進化をどのように受け止めているか。
- A Q** 平成28年12月に制定された「官民データ活用推進基本法」の中で、人工知能関連技術等の活用が促進されなければならないとされている。

- A Q** AI対策室を設置し、積極的に調査研究、人材育成、产学官連携を進めるべきAIと産業政策に関する研修に参加し情報収集を図る。产学官連携については、産業界の動向を把握しながら、必要に応じて人財育成等の支援を検討する。



AI（人工知能）対策室を設置すべきでは

- A Q** A Iの進化に伴う行政の役割・あり方をどのように検討しているか。
- A Q** A I技術の普及状況や、国や県、他自治体の動向を注視しながら市の対応を研究していく。

A Q ブランドメッセージ、やロゴの活用法は。その波及効果は。

A Q 活用法については、策定中の「都市ブランド推進行動計画」において検討する。市民や団体、企業の皆様に活用いただけたための「ロゴマーク利用手順」を作成中で、9月末までに公表したい。活用による波及効果について、都市イメージの一貫性や一体性が高まる期待する。

A Q 福祉の先駆者であり、当市和賀町山口出身の「慶念坊」の映画化プロジェクトが始動した。これを機にフィルムコミッションを立ち上げロケ誘致してはどうか。

A Q この映画化プロジェクトの具体的な内容はまだ確定していない。映画化プロジェクトにより機運が盛り上がりければ、フィルムコミッションの設立につながっていくものと大いに期待している。

Q ブランドメッセージやロゴの活用法は。その波及効果は。

Q 福祉の先駆者であり、当市和賀町山口出身の「慶念坊」の映画化プロジェクトが始動した。これを機にフィルムコミッションを立ち上げロケ誘致してはどうか。

市が目指すシビックプライドの醸成とは



フィルムコミッションの立ち上げは



A Q センター職員へのサポート体制は。毎年、センター職員向けの研修会を実施

A Q 市職員の地域理解の機会と地域活動への関わりは。

A Q 市ホームページは情報が探しにくいと言われるが、対応は。

A Q 外国人の救急時の円滑搬送の取り組みは。外国人による救急通報への対応として、指令センターと通訳事業者を交えた三者通話により、同時通訳ができる「三者間通訳サービス」が10月1日から導入され、救急現場でも利用可能となる。

A Q ドローンを防災に活用する考えは。

A Q 公共施設の窓口に「耳マーク」(*)を設置しては。

A Q 庁内研修で地域についての講義を行っている。日頃から地域活動への参加を奨励している。

A Q 市ホームページは情報が探しにくいと言っているが、掲載基準や期限など、担当課の判断によるところも多い。策定中の「北上市広報活動基本方針」の中で見やすさの向上に取り組んでいく。

A Q 高齢者や障がい者への支援策は

A Q 高齢者や要支援者を支援するサポート養成の方策は。

A Q 地域づくりへの女性や若者の参加は。青年会を中心とした祭りの実施や、女性委員会を組織化している事例がある。自治組織連絡協議会などで情報交換している場も検討したい。

A Q 市ホームページは情報が探しにくいと言われるが、対応は。

A Q 「ご近所お助けボランティア養成講座」の受講者にサポーター登録証を交付し、8月からは登録団体が事業を開始している。今後もボランティアやサポートの養成を進めていく。

A Q 表示のために考案されました。窓口に耳マークを設置し、筆談等の援助を行うことで聴覚障害者が窓口を利用しやすくなります。

A Q 防災の外国人対応とドローンの利活用は

A Q 高齢者や障がい者への支援策は

A Q 北上在住の外国人や外国人旅行者の救急対応は大丈夫？

A Q 熊谷 浩紀 議員



(*)耳マーク：外見から障害がわかりにくい聴覚障害者の自己表示のために考案されました。窓口に耳マークを設置し、筆談等の援助を行うことで聴覚障害者が窓口を利用しやすくなります。

一般質問

(※)中部地域医療情報ネットワーク：医療・介護の一体的なサービスを提供することを目的として、岩手中部地域（北上市・花巻市・遠野市・西和賀町）の医療・介護の情報連携を行うもの。

医療・介護の ICT（情報推進技術）化 がスタート！

A black and white portrait of Yuko Obuchi. She is a middle-aged woman with short, dark hair styled in a bun. She is wearing a light-colored, button-down shirt with a subtle, dark, marbled or floral-like pattern. A small, dark pendant hangs from a chain around her neck. She is looking slightly to her left with a neutral expression. In front of her is a microphone on a stand, suggesting she is giving a speech or interview. The background is plain and light-colored.

おばら きょうこ
小原 享子 議員

中部地域医療情報 ネットワーク^(*)の状況は

A Q
事業のメリットは、
退院後の在宅療養や
介護サービスの利用
が、切れ目なくス
ムーズに移行できる。
検査や投薬の重複を
避けることができる。

A Q 救急車とのネットワークは。

A 介護予防・日常生活の現状は。
Q 住民主体の総合事業の現状は。

地域包括支援センターの増設は、江釣子・和賀地区は、園城の高齢者人口が、設置基準の6千人未満を超えて、いるため、職員を増員している。増設は今後の高齢者人口の状況を見定め検討したい。

数は、訪問型サービスSBが1団体、通所型サービスBが2団体。実施団体の区域の限定はない。サービスの利用にあたっては、介護認定より簡易なチェックリストで市職員か包括支援センター職員がチェックする。

中央学校給食センター
整備基本計画は
十分な説明を

Q 7月に行つた説明会には全体で42名しか参加していない。学校ごとに説明会を行い、市民参画で進めるべき。

A
計画概要の資料を全
保護者に配布し、ア
ンケートを実施する。
説明会は P T A の希
望を聞きながら、ア
ンケート調査の結果
を踏まえ検討する。

Q 視察した千葉市の学
校給食センターはP
FIでの整備・運営
を行っているが、生

学校給食は「教育」
PFIでそれが
達成できるか

すずき けんじろう
鈴木 健一郎 謹呈

豪雨による水害等 災害対策は

中小河川等の内水氾濫への対応は。

A
大雨洪水警報等で道路冠水が想定される場合は、道路パトロールを実施し、冠水道路の通行止め等の措置をする。度々

A 溝清掃等の維持管理ととともに排水能力強化の方法を研究する
Q 冠水する箇所は、側面要支援者への避難支援体制は。
避難行動要支援者避難支援計画を年内に策定する。地域での避難支援体制づくりについて、自主防災組織などの関係機関と協力して進める。

わずかな年金から
保険料の天引き
残るお金は雀の涙

あんとく すみこ
安徳 壽美子 議員

A	Q
介護保険利用料の減免制度の周知、拡大と滞納者の罰則中止。	減免制度の周知、拡大と滞納者の罰則中止。

介護保険制度の保険料、利用料の軽減を生かし、発災時別の対応策を作成している。保護者への引き渡しや連絡方法も見直しを行った。

A	Q
介護保険利用料の減免対象を拡大する者 えはない。わかりやすく丁寧な周知を工夫する。保険料を滞納した場合に利用料の自己負担額を3割に引き上げる罰則は、介護保険法に基づく法定事務である。	減免制度の周知、拡大と滞納者の罰則中止を。



政策提言書を市長に提出

北上市議会の3つの常任委員会では、市政の課題解決に向けた提言を行うため、調査・研究活動を行っています。この度、総務常任委員会と産業建設常任委員会の提言がまとまりましたので、9月29日に市長に提言書を提出しました。

総務常任委員会

インフラ資産マネジメントに係る 市民参加についての提言

- 公共施設等の最適化計画の策定に当たっては計画案を作成する前段階から、住民参加による計画策定に取り組むこと

施設の統廃合などの最適化計画案の作成後に住民との合意形成を図ろうとすると「総論賛成・各論反対」となることが懸念されることから、計画案の作成前に住民との対話により問題意識を共有する過程を経ることが必要です。

市長のコメント

両計画とも、今まさに具体的な動きに入ったところ。時機を得た提案をいただいた。二つの提案を今年度の具体的な施策の詰めに生かしていきたい。

産業建設常任委員会

北上市民の移動手段確保のための 「(仮称)北上市地域公共交通再編実施計画」 策定についての提言

- 既存乗合バスは、利用実態や住民ニーズを勘案し、経路の見直しを検討すること
- コミュニティバスは、乗車時間の長時間化や自宅からバス停までの移動距離等の課題解消と利便性の向上を検討すること
- デマンド交通は、利便性の高い乗合タクシーサービスの導入の可能性を検討すること

市民との意見交換では、既存公共交通サービスの利便性の向上を望む声が多く聞かれました。このことから、バス路線の見直しと、利用者ニーズに対応でき、かつ安定した運営ができるデマンド交通の仕組みづくりが急務と考えます。

Q

A Q

大学生スポーツ合宿事業費補助金の予算について、申し込みが当初想定した4団体から8団体となつたため、今後合宿を予定している団体に対する補助額20万円を増額します。

3月に立ち上げたスポーツリンク北上の東京での誘致活動や、駅へのポスター掲示などの取り組みが合宿の申し込みにつながった。

何回も来ていただくためにはアフターフォローが大事。体育施設や宿泊など全てをスポーツリンク北上を通す仕組みでは、臨機応変な対応が難しいのです。

議案第16号 平成29年度北上市一般会計補正予算(第2号)

スポーツ合宿の 補助金を増額の 誘致好調

第223回
7月
臨時会議

7月18日開催
報告2件
議案1件

A

スポーツリンク北上が発足したばかりということもあり、連絡体制がうまくないところもあった。利用者から直接いただいた声を加盟団体と共有し、協議して今後に生かしていく。

第224回
8月
臨時会議

8月10日開催
報告1件
議案1件



議案第17号 財産(物品)
の取得について

除雪ドーザを購入

市が保有している除雪ドーザが老朽化しているため、1344万6千円で1台購入します。

市民と議会をつなぐ会を開催しました

7月6日、7日、11日、12日の4日間、北上市議会基本条例に基づく議会報告会「市民と議会をつなぐ会」を、市内16地区の交流センターで開催し、延べ312人の皆さんにご参加いただきました。当日いただいたご意見やアンケート結果は、今後、報告書を各地区交流センターにお送りする予定です。

第1部 議会報告

【地方議会議員の厚生年金加入の是非について】

国民年金のみに加入している地方議会議員について、なり手不足解消の観点から厚生年金に加入させるべきかどうか、国内での議論の経過を参加者に説明しました。いただいたご意見は、今後の当市議会での検討材料とします。

第2部 意見交換

3つのテーマから各地区一つ選んでもらい、市の取り組み状況と議会での調査研究の経過を報告しました。その後、ワークショップ形式で意見交換を行いました。

【参加者からの主な意見】

【人口減少対策・定住促進】

人口減少対策・定住促進のため力を入れるポイントは?

- 医療の確保と充実
- 若者が希望する職種での就労先の確保
- 子育て世代への支援
- 地域づくり
- 家族で住める住宅の確保、マイホーム取得の助成
- 地域を活性化するために、リーダーの育成が必要



(藤根地区の様子)



(鬼柳地区の様子)

【ごみ減量化】

なぜ、ごみの減量が進まないと思われますか?

- 分別方法がわからない、難しい、面倒くさい
- ごみが多いという実感がない
- 市のごみのコスト状況を知らない方が多すぎる
- ものがあふれてリユースの意識がない
- 必要以上の買い物をしてしまう

【公共交通】

市内公共交通の課題は何だと思いますか?

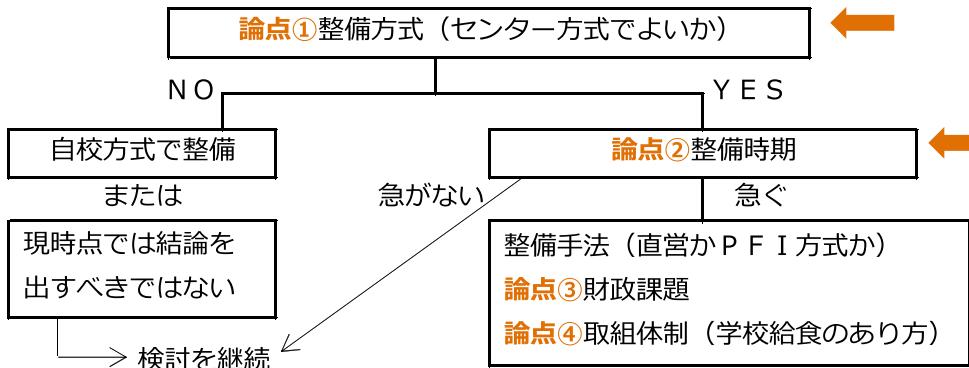
- 高齢化時代に対応した施策
- バス路線の見直し
- 家の前までバスが来てほしい
- 集落を巡回する小型バスを運行する
- バス停に限らず自由に乗り降りできる
- 地域住民が互助的な活動をすることができる体制づくり

統・中央学校給食センターの移転新築

～議員間討議で論点整理～

PFI方式(*)での整備方針が示されている中央学校給食センターについて、前号では、今後のスケジュールや議会での主な質疑について掲載しました。今号では、9月25日に開催した1回目の議員間討議で出された主な意見を紹介します。議員間討議の目的は、これまでの当局の説明や資料、質疑・答弁を通して明らかになつた様々な情報を整理し、議員同士の討議を通して、結論に至るプロセスを明確化することです。

☆1回目の議員間討議では、論点①と論点②について議論しました。



論点① 整備方式 (センター方式でよいか)

論点② 整備時期 (急いで整備すべきか)

その他の意見

- ◆肯定的意見
 - ・安価で質の良い給食を提供できる。
 - ・現在もセンター方式で問題は起きていないので変更する理由はない。
- ◆否定的意見
 - ・センター方式だから安価で質の良い給食が提供できるという根拠が不明。
 - ・センター方式には課題や問題はないのか。
 - ・自校方式も検討すべき。
 - ・現時点で結論をだすべきではない。
 - ・学校給食とは何か、子どもたちのためにどうあるべきかの議論が必要。
- ◆否定的意見
 - ・新センターの整備は、北部学校給食センターをどうするのかを決めてから進めるべき。将来も3センターのままでいくのか、2センターに縮小するのかを決めてから整備計画を進めるべきでは。



市が示したスケジュール

平成29年

11月2日 実施方針（案）等に関する質問・意見の回答

11月中旬 実施方針の公表

12月 債務負担行為等を議会提案

平成30年

2月上旬 募集要項、要求水準書の公表

7月中旬 選定事業者の決定

9月上旬 事業契約の締結

ここで、議会としての最終判断をします。1月発行の次号で、2回目の論点整理の内容と、それを踏まえた12月議会での審議の結果をご報告します。

(*)PFI方式：設計・建設から維持管理・運営まですべてに民間活力を導入する方式。

議会の動き (7月・8月・9月)

- 7月4日 総務常任委員会
広聴広報委員会広報部会
- 6日・7日・11日・12日
市民と議会をつなぐ会 (→P12)
- 10日 広聴広報委員会広報部会
青森県八戸市議会【視察受入】
- 11日 沖縄県名護市議会【視察受入】
- 13日 各派代表者会、議会運営委員会
西和賀町議会との研修交流会
- 18日 **第223回7月臨時会議** (→P11)
議会全員協議会、産業建設常任委員会
愛知県稻沢市議会【視察受入】
- 21日 千葉県柏市議会【視察受入】
- 26日 熊本県菊池市議会【視察受入】
- 27日 兵庫県播但市議会議長会【視察受入】
- 8月3日 宮城県亘理町議会【視察受入】
- 9日 議会運営委員会、各派代表者会
- 10日 **第224回8月臨時会議** (→P11)
産業建設常任委員会
総務常任委員会行政視察
- 22日 埼玉県鴻巣市議会【視察受入】
- 23日 広聴広報委員会広報部会
青森県つがる市議会【視察受入】
- 24日 議会全員協議会、総務常任委員会
教育民生常任委員会
産業建設常任委員会
金ヶ崎町議会との研修交流会
- 25日 教育民生常任委員会
- 9月1日 東京都荒川区議会【視察受入】
- 4日 議会運営委員会
広聴広報委員会広報部会・広聴部会
- 5日 決算概要説明会
- 6日 三重県議会【視察受入】
- 7日～29日
第225回9月通常会議 (→P2)
《本会議の傍聴者数は34名でした》
- 7日 議会全員協議会
- 13日 各派代表者会
- 25日 **議員間討議** (→P13)
- 27日 議会運営委員会、教育民生常任委員会
- 29日 議会全員協議会、議会運営委員会
政策提言 (→P11)

鈴木 健一郎	及川 誠	武田 大	藤本 晃樹	高橋 大勝	菊池 勝	員子	小原 靖	副委員長	三宅 靖	委員長	広聴広報委員会
--------	------	------	-------	-------	------	----	------	------	------	-----	---------

市政調査会研修報告

議員全員で構成する市政調査会では、隣接する西和賀町・金ヶ崎町・花巻市の議会との交流会を毎年開催し、合同研修や情報交換を行っています。

→ 西和賀町議会との研修交流会



北上市産業支援センターに関する研修会として、オフィスプラザ、金型技術センター、デジタルエンジニア育成センターのそれぞれから講師を招いて施設の役割等を説明していただき、その後各施設を見学しました。次に今年3月に北上南部工業団地に開局した岩手郵便局に移動し、最新の区分設備などを見学しました。

(写真は岩手郵便局を見学する様子)

→ 金ヶ崎町議会との研修交流会

北上市産業振興アドバイザーである関満博氏（明星大学教授）を講師に招きました。人口減少対策としての雇用の必要性、地域産業の三つの役割（外貨獲得、雇用創出、暮らしを支える）、地域産業をリードする人材の育成についてなど、講師が北上・金ヶ崎を含む全国で取材した実例を交えて講演いただきました。

12月通常会議の日程 (予定) — 議会を傍聴しませんか —

7日 (木)	開会日
12日 (火)	一般質問
13日 (水)	一般質問
14日 (木)	一般質問・常任委員会
15日 (金)	常任委員会
21日 (木)	最終日

業務効率化のため、北上市議会では、11月からタブレット端末を導入します。今後は本会議等でもタブレット端末を活用していきます。